

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 多治見北高等学校 学校運営協議会 (第1回)
- 2 開催日時 令和8年6月16日(火) 14:00～16:00
- 3 開催場所 多治見北高等学校小会議室
開催にあたり、委員による授業参観を実施した
- 4 参加者

会 長	田口 尚之	愛知教育大学教授
委 員	成瀬 律子	多治見市子ども情報センター所長
	谷口 信也	多治見市教育研究所所長 (欠席)
	櫻井 淳子	会社員・元本校PTA役員
	灰塚 恭子	主婦
	大脇 恵一	(有)大脇サービス代表取締役
	村瀬 賢司	本校PTA副会長
学 校 側	田中 誠二	校長
	酒井 里美	事務部長
	市川 学	教頭
	稲垣 真太郎	教務主任
	上田 泰彦	進路指導主事
	加藤 大	生徒指導主事
- 5 会議の概要(協議事項)
 - (1) 今年度の学校運営について
 - ・3本の柱「キャリア形成と好きを深化する力、確かな学力、豊かな人間性」
 - ・校訓「自主・自律・自学」
 - ・部活動の活性化と統廃合
 - ・特色ある活動(DXハイスクール、図書館活動、グローバルスタディーズプログラム)
 - ・スクールミッション、教育方針、スクールポリシー、課題、教育指導の重点
 - (2) 今年度の具体的取組みについて
 - ・働き方改革、職場環境整備
 - ・グローバルスタディーズプログラム、観点別学習状況評価、少人数授業、習熟度授業、DXハイスクール事業、ICT活用
 - ・キャリア教育、進路指導と探究活動の一体化、大学入試の変化への対応
 - ・規範意識の育成、自己有用感の高揚とリーダーの育成、不登校への早期対応

(3) 意見交換及び協議

意見1：本校の「キャリア形成に資する講座・講演・イベント一覧」を見ると、かなり数多くの講座等が生徒に提供されている。担当する教員は大変ではないか。

⇒ 働き方改革の兼ね合いもあり大変だが、必要なことであり、うまく折り合いをつける必要がある。

意見2：スマートフォンやインターネットからの情報だけではなく、学校から生徒に様々な情報を与えてほしい。教員は大変だとは思いますが、頑張してほしい。

意見3：昔とは違い、今の本校の生徒は様々な機会が与えられていて羨ましい。多くの選択肢を与え、体験をさせることが大事である。

意見4：久しぶりに高校生を見たが、生徒の顔が輝いていた。ただ座って聞いているだけではない授業が展開されていてよかった。ホワイトボードも見やすく、工夫されていた。

意見5：様々な色のポロシャツを着ている生徒がいるが、どういうことか。

⇒ 暑さ対策のため、令和6年度から「白・黒・紺の無地」に限定して、市販のポロシャツの着用を認めている。

意見6：授業参観の際、教員がみな生き生きと授業をしていた。教員という仕事が過酷な職業だと生徒に思われないように、頑張してほしい。

意見7：生徒が楽しく授業を受けている姿を見て、うれしかった。教員の声も一番後ろの席までよく届いていた。

意見8：生徒の大きなカバンが教室内の床に置かれており、通れない通路があるが、何とかならないか。

⇒ コロナ禍でタブレット端末が導入されたが、それによって生徒の荷物が減ることはなかった。教材のデジタル化や荷物の整理の仕方は今後も考えていきたい。

6 会議のまとめ

第1回学校運営協議会では、全委員より今年度の本校の学校経営計画を踏まえた学校運営基本方針について承認が得られた。様々な視点から意見を得たことを踏まえて、今後の学校運営に生かしたい。9月の第2回学校運営協議会では、学校祭を見学した後、前期の総括等について協議する予定である。